

## 2013 年度 東葛マスターズリーグ要綱

### 1. 参加資格

- 1.1973 年(S48 年)4 月 1 日以前に生まれた者で構成されたチーム。
- 2.東葛マスターズリーグに登録されたチームの推薦があり代表者会議にて全員の賛同を得られたチーム。

### 2. 試合

- ・試合時間は60分(30分×2、5分休憩)とし、同点の場合は引き分けとする。
- ・順位の設定はポイント制(勝3、分1、負0)とする。
  - \* 同ポイントの場合は得失点差、得点数、直接対戦結果の順とする。
  - \* チームが途中退会の場合は、退会チームに関係する試合を全て無効とし勝点等には加えない。
- ・試合を棄権する場合は負けとし、得点を勝4点負0点とする。
  - \* 棄権するチームは各部代表者、相手チームおよび担当審判チームへ事前(基本的に7日間前まで)に連絡すること。
  - \* 棄権するチームは当日担当のグラウンド準備、審判、本部員等を1チームで行うこと。
  - \* 同年度内に2回以上棄権するチームは、基本的に次年度の参加を認めない。
- ・選手交替の人数は無制限とする。また再出場も可。(但し、レッドカード退場者は交替不可)
- ・試合成立の人数は8人とする。
  - \* 試合成立の人数に達しない場合は棄権とみなし、勝敗は棄権のルールを適用する。
  - \* その場合、対戦相手または他の登録チームから人員を借りてフレンドリーマッチを行うことができる。
- ・雨天等によりグラウンドが不良の場合または不良が予想される場合は中止とする(現場確認のこと)。
  - \* 中止の試合は0-0の引き分けとする。
- ・警告(イエロカード)2枚で退場、累積3枚で次試合の出場停止。退場(レッドカード)は次試合の出場停止とする。
- ・マスターズの特別ルールとしてスライディングタックルは禁止とする。

### 3. 本部

- ・本部員を各チーム(日程に記載)より4名(審判員兼ね1チーム計4名)派遣し、運営する。
  - \* 対戦チーム2チームは各¥2000を試合終了後、本部員に渡す。(本部運営費として本部員が¥1000ずつ分配)
  - \* 当日本部を行わなかった場合は、代りに行ったチームの次回本部を行うこと。
  - \* 登録違反が確認された場合は、没収試合とする。(違反チームの不戦負とする。)
  - \* 富勢グラウンドを利用の場合は結果管理係提出用とは別用紙の『大会報告書』を作成し、管理室へ

提出すること。

#### 4. 審判

- ・審判員は原則、審判服を着用すること。
- ・審判員を各チーム(日程に記載)本部員の中から R,AR,4R(残りは本部員)を派遣する。
- \* 審判は帯同審判にて行う。資格は問わないが4級以上の技能を有する者とする。
- \* 当日審判を行わなかった場合は、代りに行ったチームの次回審判を行うこと。
- ・審判員は試合前に選手、グラウンド等のチェックを行う(不具合は指示)。
- ・審判員は『試合報告書』を試合直後に作成し、運営委員会に当日中に連絡(メール)すること。
- ・審判員は個人表彰もあるので必ず、試合得点記録を確認すること。
- ・平成 20 年度より原則、各チーム 4 名の 4 級審判資格を有するものとする。

#### 5. 表彰

- ・優勝、2 位、3 位、フェアプレー賞
- ・得点王、2 位 アシスト王、2 位

#### 6. 注意事項

- ・試合中の審判へのクレームは一切認めない。試合中の否紳士的行為は認めない。
- ・各チームともスポーツ傷害保険に加入の事。
- ・運営要綱にそぐわないチームは懲罰委員会にて、その懲罰を決定する。

注意:グラウンド使用後は奇麗に(ゴミ等を片付け)して帰りましょう。